

基本方針

国内観光マーケットの活性化と観光産業の価値向上のため、事業活動の高度化を目指す。

計画の柱

1. 基幹産業としての観光の再生
2. 観光の価値創造とイノベーションの追求
3. 持続可能な観光に向けた課題解決

事業計画

1 基幹産業としての観光の再生

(1) 観光立国の実現及び観光産業の価値向上に向けた政策活動

- ① 観光振興に関する提言
- ② 国・自治体・諸団体との連携・協議による人流・交流の平準化への支援等旅行需要促進

(2) 観光産業のプラットフォームとして情報発信力及び会員間連携の強化

- ① 「JAPAN 47 GO」(全国観光情報ポータルサイト)による地域情報の発信強化
- ② 各事業での会員ネットワークの活用を通じた地域と企業の連携強化

(3) 国際交流(双方向交流)の促進

- ① 「ツーリズムEXPOジャパン」の大阪開催など「大阪・関西万博」をにらんだ双方向交流の促進
- ② 「日台観光サミット」によるハイレベルな交流や関係各国及び国際機関との連携(台北国際旅行博出展支援、UNWTO、WTTC等)

2 観光の価値創造とイノベーションの追求

(1) 高付加価値を訴求した観光魅力の創造及び旅行造成支援

- ① テーマ別観光の探求(産業、文化財、日本遺産、ガストロノミー、酒蔵、海洋等)
- ② 地域間交流の機会創出による広域観光の促進や観光サービスの質向上

(2) 利便性向上や生産性向上のための観光DX推進に向けた基盤整備

- ① 観光情報発信やコンテンツ販売、マーケティング分析など様々な用途に対応するデジタルプラットフォーム構築
- ② 観光予報プラットフォームにおける決済データやモバイル移動データの増強
- ③ 観光業界をあげてのDX推進に向けた啓発支援

(3) イノベーション追求のための環境整備

- ① イノベーションを誘発するビジネスマッチングの実施
- ② 学会等専門機関との連携強化と各種研究調査の実施

3 持続可能な観光に向けた課題解決

(1) 観光地域づくり推進による地域社会支援

- ① DMOの機能向上に向けた新たな連携とプログラム開発及び普及(D-NEXT等)
- ② 地域における観光マネジメント人材の育成(地方創生カレッジ等)

(2) 地域活性化のための観光教育の普及と将来の観光産業を支える人材の育成

- ① 小中学生を中心とした観光教育の普及促進と各地域に根ざした人材育成
- ② 日本観光振興アカデミーによる人材育成(経営トップセミナー、大学寄附講義)

(3) 持続可能な観光のあり方の追求と観光危機管理の推進によるレジリエンス向上

- ① 協会主催各種会議を活用した観光サステナブルの推進に向けた活動
- ② 地域及び事業者への観光危機管理・事業継続力強化に向けた支援